

現場社員の発意による新たな補修テープ材料の開発と導入について ～多様な場面に対応！雨天・低温でも簡単に強力粘着～

- 東日本旅客鉄道株式会社新潟支社は、リンレイテープ株式会社と共同で、設備補修用の新しいテープ材料『ファーストリペア』を「現場第一線における技術開発」で開発・導入しました。
- 駅のホーム等でブロック材料のガタツキや段差等の応急補修を行う際、雨天時や気温が低い環境では補修テープの粘着性能が低下し、補修面を乾燥させる必要があるなど、応急補修に時間を要していました。
- 両社で新たな接着工法（特許出願中）を開発したことで、表面が濡れている箇所や気温が低い場合でも強力に接着し、迅速に応急補修することが可能になりました。また、凹凸に対応できる柔軟性とガタツキを抑制する強度を有する素材を活用し、多様な場面で使用可能としました。
- 今後も現場発意による技術開発を進め、より安全で快適な鉄道設備を目指します。

1 開発製品概要

名称：**ファーストリペア** ※1

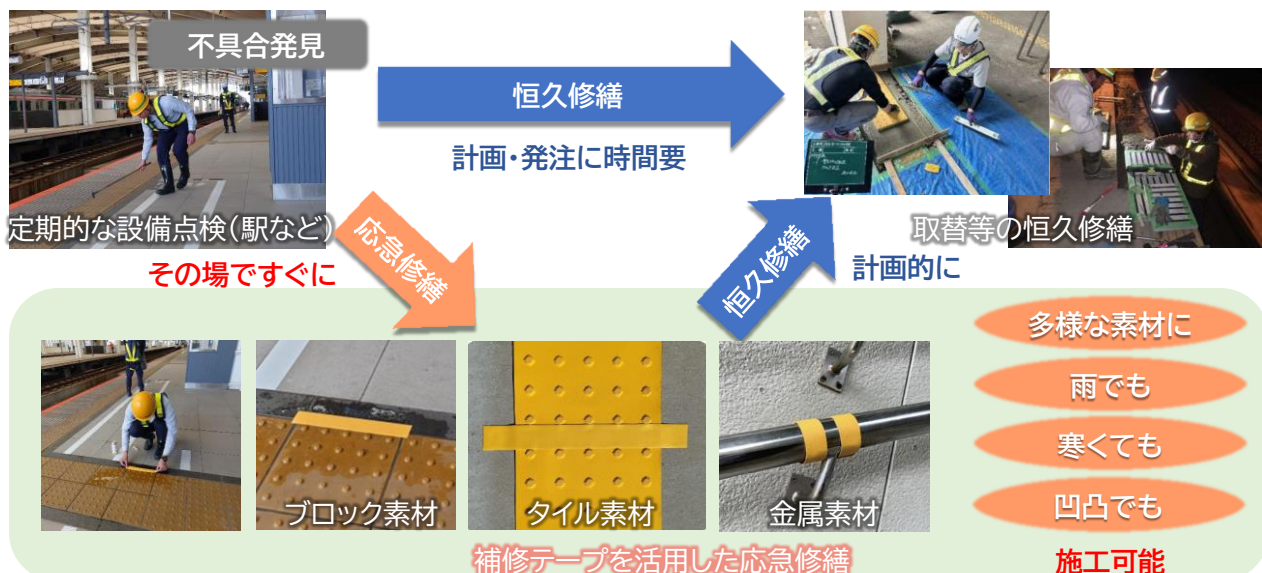
- ・ 補修テープ
- ・ 専用プライマー（湿潤面用）
- ・ 専用接着剤（湿潤面用）



2 活用イメージ・導入実績・製品特長

定期的な設備点検時に、ブロック材料等のガタツキ・段差等の不具合を認めた場合、恒久対策として、修繕の計画・発注を行います。これには一定の時間を要します。本開発材料を活用することで、雨天時等の様々な条件でも、点検時にその場で迅速な応急修繕が可能になります。また、強力な粘着・接着能力や多様な素材に使用可能等の特長から、さまざまな場所、状況で活用が期待できます。

導入実績：東日本旅客鉄道株式会社（新潟支社外を含む）にて導入



特長

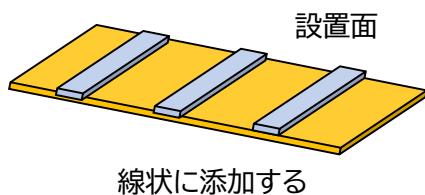
- ・ 基材の配合を調整し、凹凸に対応できる柔軟性とガタツキを抑制する強度を有します。
- ・ 粘着層の厚さと粘着剤を工夫することで、多様な気温条件・表面条件で粘着力を発揮します。
- ・ 湿潤面に対しては、水分と反応する専用の接着剤を併用する『粘着・接着ハイブリッド方式』を開発・採用したことで、雨天時等でも施工が可能です※2。
- ・ 表面にエンボス加工を施しており、ノンスリップ性を有します。

表面条件	使用材料	工夫点	実現性能
乾燥面	 補修テープのみ 構成 - 基材 - 粘着層	配合調整 表面加工 耐熱性材料 層さ調整	・ 凹凸に対応できる柔軟性 ・ ガタツキを抑制する強度 ・ ノンスリップ性 ・ 低気温でも粘着 ・ 凹凸でも粘着
湿潤面	 プライマー+専用接着剤(線状に設置) + 接着層	水分と反応し 接着する材料	・ 湿潤面でも接着可能

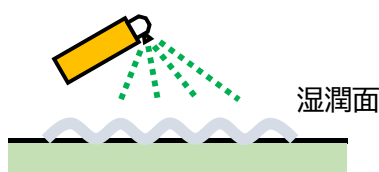
『粘着・接着ハイブリッド方式』

補修テープの構成と開発内容

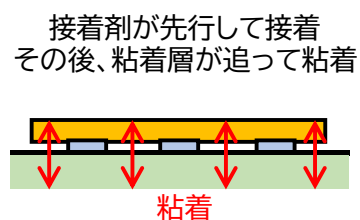
STEP1: 接着剤添加



STEP2: プライマー吹付



STEP3: テープ貼付け



粘着・接着ハイブリッド方式（湿潤面のみ）特許出願中

3 販売価格・販売元

(1) 販売価格



- ・ 補修テープ 50mm×5m
定価 3,600 円(税抜)



- ・ 専用プライマー(湿潤面用)
定価 4,500 円(税抜)



- ・ 専用接着剤(湿潤面用)
定価 3,300 円(税抜)

(2) 販売元

株式会社保安サプライ TEL03-6852-0070（代表）

<https://www.hoan-supply.co.jp/>



(3) 販売開始日

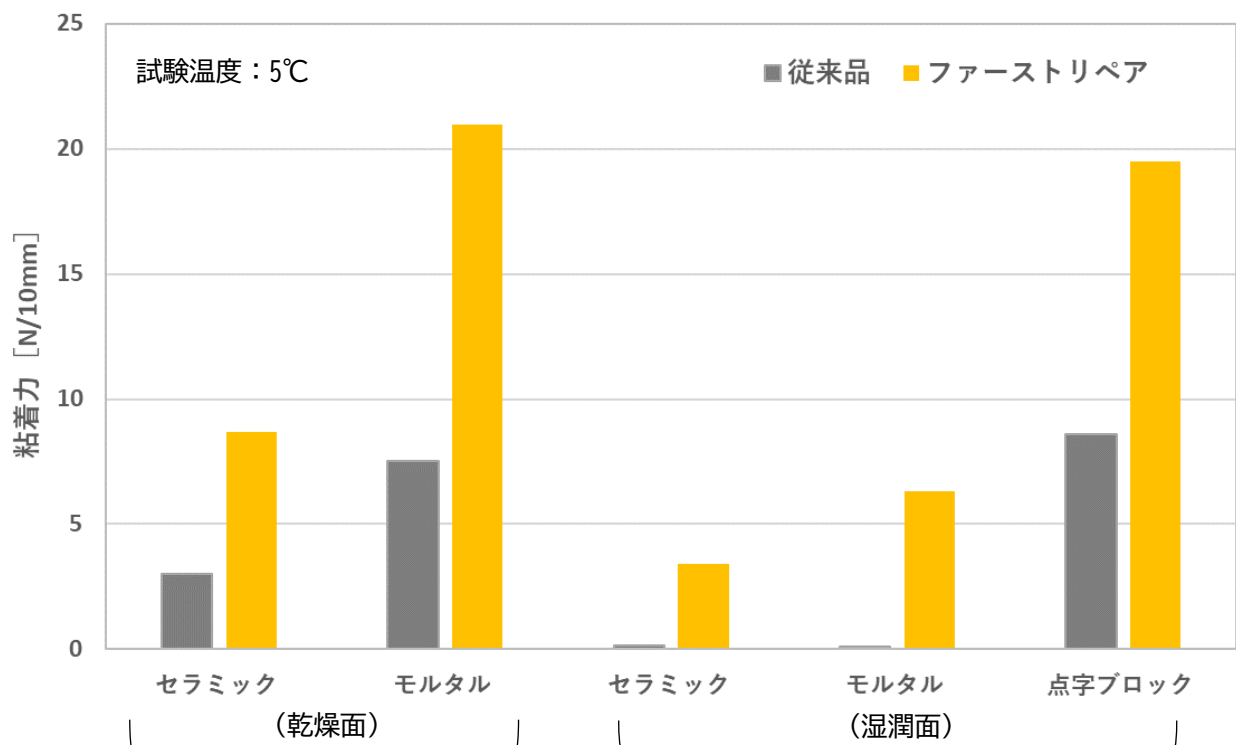
2025 年 5 月 21 日（水）から発売開始

※1 本製品名称およびロゴは、リンレイテープ株式会社の登録商標です。（商願 2024-085148、2024-085149）

※2 本接着工法は、東日本旅客鉄道株式会社及びリンレイテープ株式会社にて共同で特許出願中です。

【参考】粘着力の比較

ファーストリペアは、低温時の湿潤面でも高い粘着力を発揮します。



※数値については測定の一例であり、保証値ではございません

危険を回避!
緊急修理が
必要に
なった時に。

1st[®]
REPAIR

点字ブロック
手すり等の
迅速な
仮補修に。

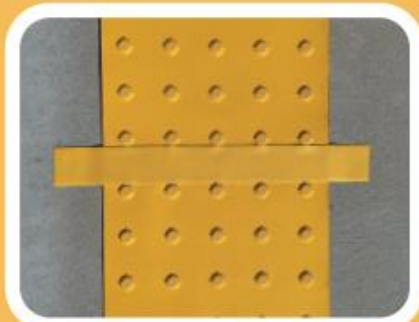
特許出願中

ファーストリペア[®]

日本製

屋外使用可

オールシーズン対応



つまずき防止の
応急処置



金具のゆるみの
仮固定に



凹凸に追従する
柔らかい基材

Point.1 アスファルト路面やコンクリート壁面等、凹凸面对応

Point.2 テープの上を歩行しても滑りにくい素材を使用

Point.3 湿った路面への緊急対応可能（付属の接着剤使用）

湿った路面



接着剤を塗ります



プライマーをスプレー



作業後10分で、しっかりと貼り付き、足で蹴ってもはがれません！

【性能データ】

厚さ		1.10 mm
粘着力	セラミック	10.5 N/cm
	モルタル	16.6 N/cm
使用可能温度		-5℃～50℃
CSR'測定値	乾燥状態	0.69
JIS A1454準拠	湿潤状態	0.66

※粘着力測定方法：JIS Z0237 準拠
数値については測定の一例であり、保証値ではございません。
※テープの貼り付けは、5℃以上で行ってください。

【使用できない箇所】 シリコン、フッ素樹脂などの特殊素材や
撥水加工など特殊処理された箇所

製造元



Rinrei Tape

リンレイテープ株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-25-13 リンレイ日本橋ビル
TEL: 03-3663-0071 (代表) FAX: 03-3663-1400
URL: <https://www.rinrei-tape.co.jp>

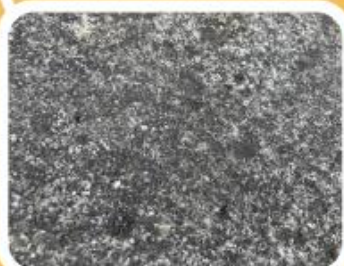
販売元



株式会社保安サプライ
HOANSUPPLY CO., LTD.

〒104-0033 東京都中央区新川1-29-13
TEL: 03-6852-0070 (代表) FAX: 03-6852-0071
URL: <https://www.hoan-supply.co.jp/>

乾燥している路面に対して



超強粘着テープ、
「ファーストリペア」で強力補修！

※接着剤、プライマーは不要です。

←乾燥した路面の例

1st[®]
REPAIR

湿った路面に対して



雨上がり直後など、まだ表面が乾いていない

「湿った路面」を緊急補修！

付属の「接着剤・プライマー」を用いて、仮接着が可能です。

※表面に水があるような、水たまり箇所では十分な接着力を発揮しません。

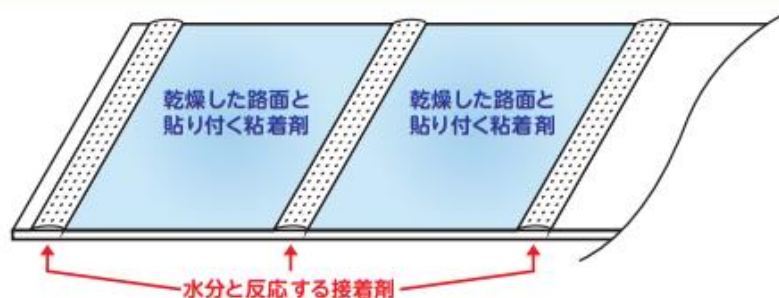
湿った路面のみに仮接着が可能です。

※本接着するためには、路面が乾燥した後にテープを再圧着する必要があります。

←湿った路面の例

貼り付け準備

粘着テープの粘着面側に、
右図のように付属の接着剤を
塗布します。



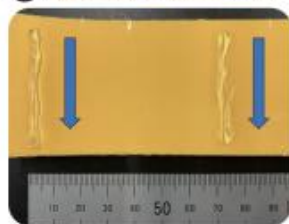
使用方法

①



②

幅方向に接着剤を塗布



③



④



①透明なフィルムセパレータを剥がします。

②粘着面に対し、接着剤が「凸状」になるよう、テープの幅方向に5～7cm間隔で塗布します。

※路面乾燥後に、「接着剤を塗布していない粘着面」と路面を再圧着する必要があります。

※接着剤は粘着面全面には塗布せず、必ず一定間隔で塗布してください。

③貼る前に、湿った路面にプライマーをスプレーします。

④スプレー直後に、粘着テープを接着剤ごと路面に貼り付けます。

※スプレーした箇所が乾いてからではなく、直後に貼り付けてください。

⑤しっかり圧着し、貼り付け後は10分間以上静置してください。

JR東日本 × Rinrei Tape
共同開発